



2022年12月期 第2四半期 決算説明資料

株式会社アエリア
東証スタンダード(3758)
2022年8月30日

1. 2022年12月期 第2四半期業績報告
2. セグメント別トピックスのご報告
3. 今後の経営方針について

連結経営成績
及び前期との比較

売上高	9,579百万円（前期比	—%）
営業利益	345百万円（前期比	—%）
EBITDA	524百万円（前期比	—%）

ト
ピ
ク
ス

ITサービス
事業

株式会社ファーストペンギンの決済代行収益・アフィリエイト広告収益減少により減収の一方、データサービス事業を行う株式会社エアネットが安定した収益を獲得し、営業利益は増加。

コンテンツ
事業

当社子会社コンテンツに対するアクセス障害の影響等により売上高及び営業利益が減少。

アセット
マネジメント
事業

当社グループ内シナジーの効果により売上高及び営業利益が増加。

2021年12月期
業績見通し

売上高	22,000百万円（前期比	—%）
営業利益	1,000百万円（前期比	—%）
EBITDA	1,340百万円（前期比	—%）

※「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号2020年3月31日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、前第2四半期連結累計期間と収益認識に関する会計処理が異なることから、対前年同四半期増減率を記載しておりません。

2022年12月期 第2四半期 業績報告

売上高は9,579百万円、営業利益は345百万円、EBITDAは524百万円となりました。

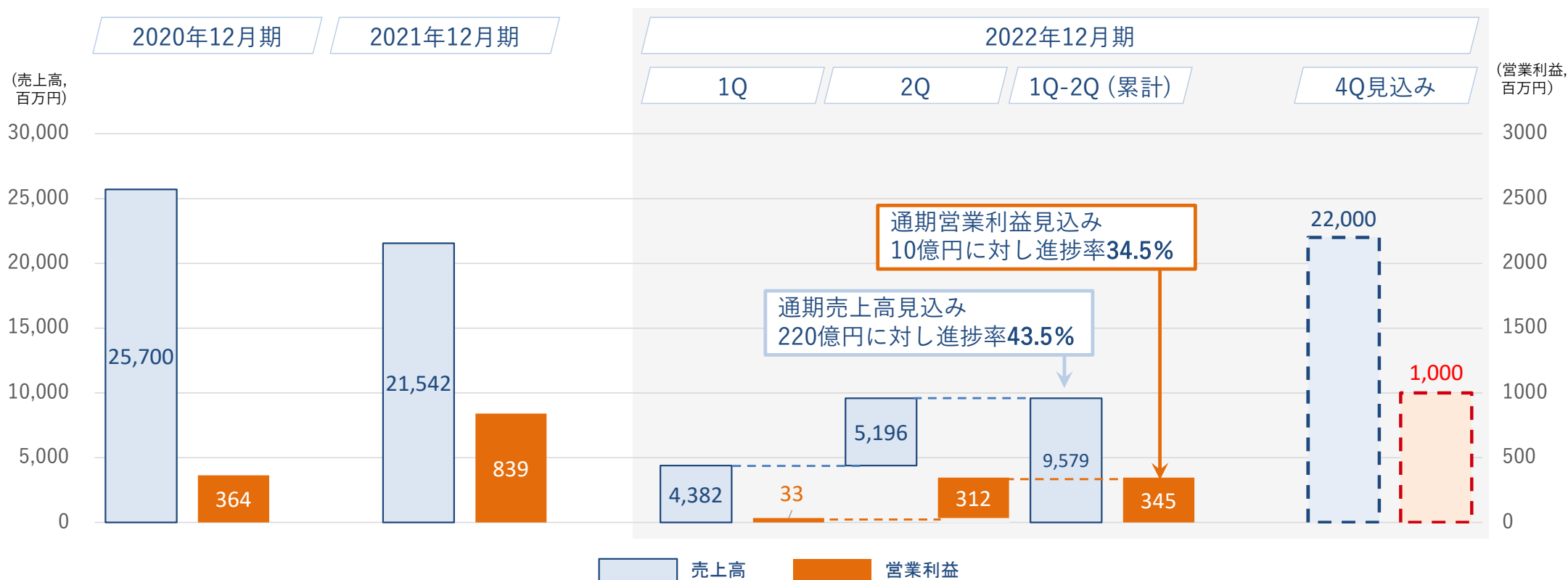
連結経営成績及び前期との比較

単位：百万円（百万円未満切り捨て）	2022年12月期 第2四半期累計	2021年12月期 第2四半期累計	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
売上高	9,579	10,770	—	—
売上総利益	3,650	4,772	—	—
販売費及び一般管理費	3,305	4,292	—	—
営業利益	345	479	—	—
経常利益	277	478	—	—
税金等調整前四半期純利益	201	474	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	73	353	—	—
EBITDA （営業利益＋減価償却費＋のれん償却額）	524	697	—	—

※「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号2020年3月31日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、前第2四半期連結累計期間と収益認識に関する会計処理が異なることから、対前年同四半期増減額及び増減率を記載しておりません。

当期末の増収目標に対し売上は概ね順調に推移。営業利益は当社子会社のコンテンツのアクセス障害等の影響を受けたものの、グループ内協業の推進等により通期での目標達成を目指します。

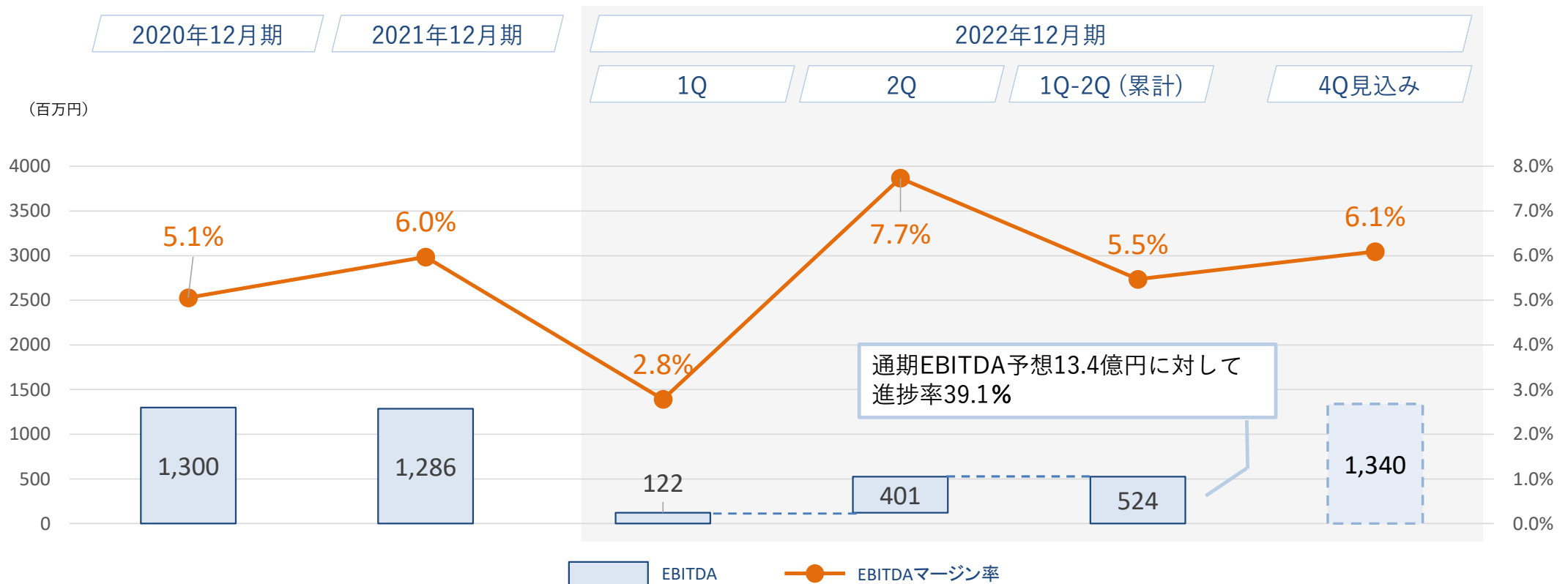
売上高・営業利益推移



通期業績推移（EBITDA／EBITDAマージン率）

当期のEBITDA及びEBITDAマージン率は回復傾向にあり、
当期末にはEBITDA 1,340百万円、EBITDAマージン率 6.1%となる見通しです。

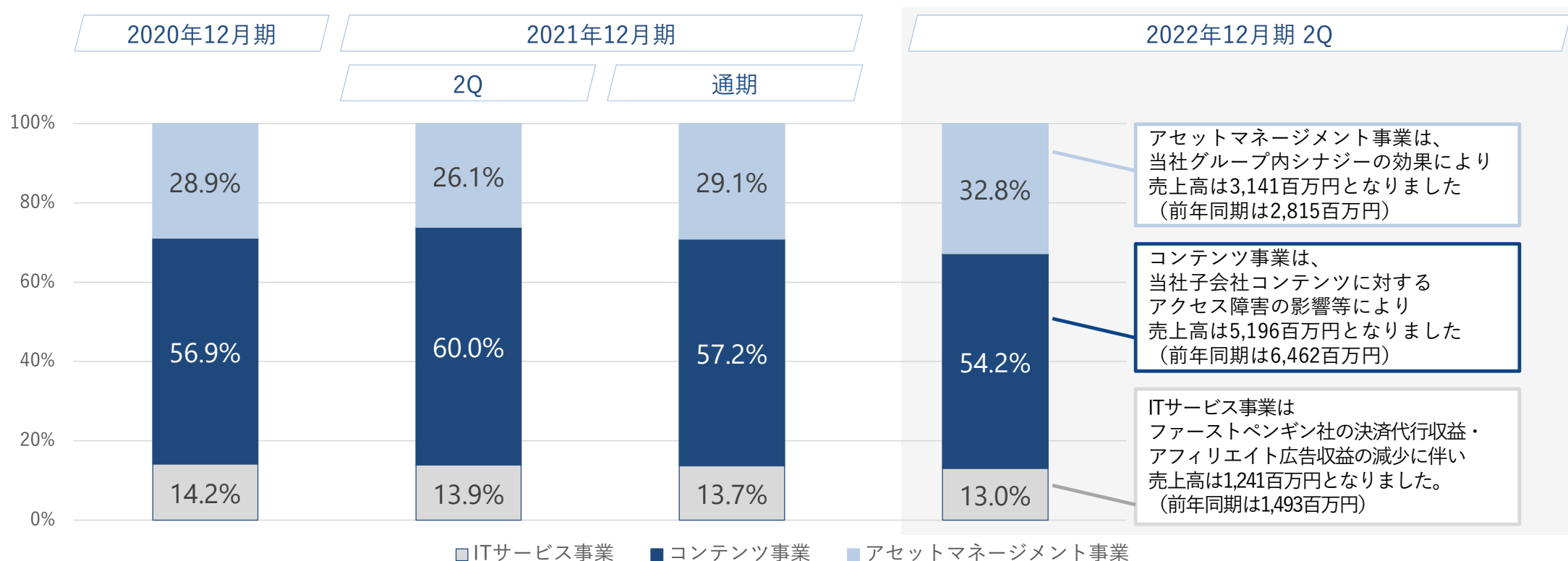
EBITDA・EBITDAマージン率推移



セグメント別通期業績推移（売上高割合）

アセットマネージメント事業において当社グループ内の協業を進めた結果、同事業の売上高構成比が増加しました。

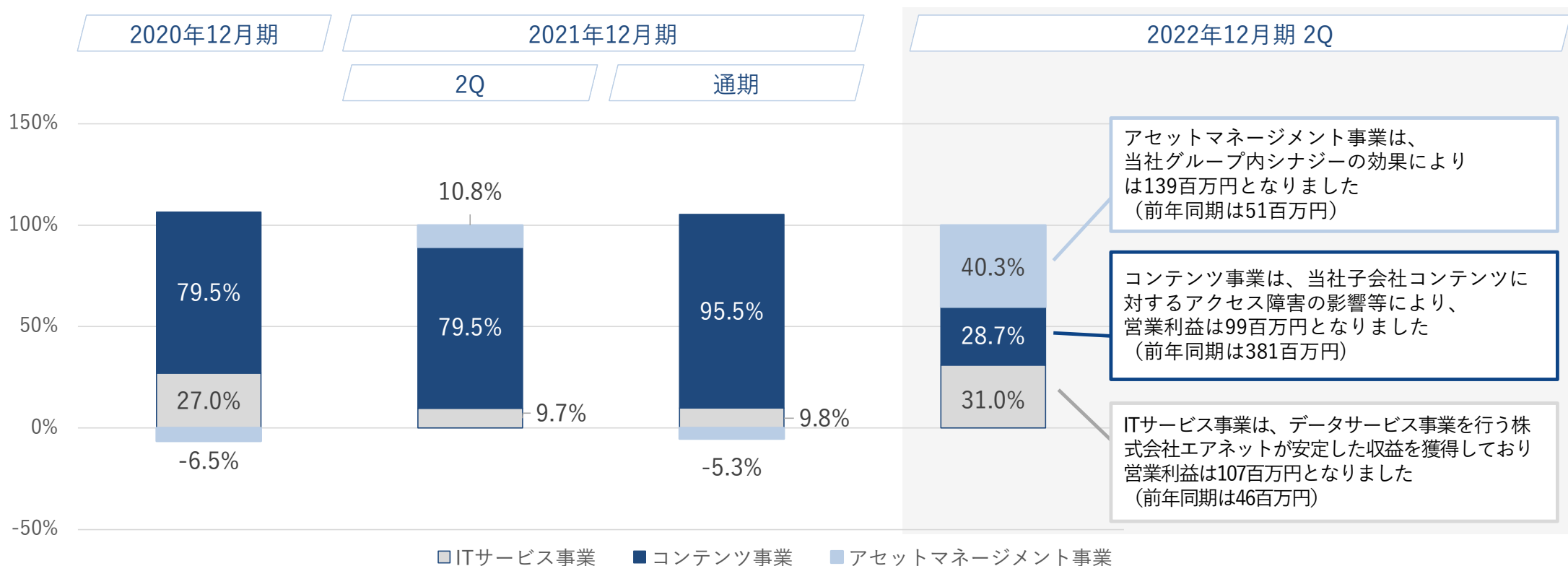
セグメント別売上高割合推移（各期の売上高=100%）



セグメント別通期業績推移（営業利益割合）

前年同期と比較してコンテンツ事業の営業利益が減少した一方で、
アセットマネジメント事業・ITサービス事業では営業利益が増加しました。

セグメント別営業利益割合推移（各期の営業利益=100%）



連結貸借対照表及び連結キャッシュ・フロー



単位：百万円（百万円未満切り捨て）	2022年6月末	2021年12月末	備考
流動資産	15,833	16,225	借入金の返済、決済代行事業・広告事業に関する売上の減少
固定資産	2,938	2,988	
資産合計	18,772	19,243	
流動負債	6,694	6,895	決済代行事業に関する預り金の減少
固定負債	2,897	3,194	長期借入金の返済による減少
負債合計	9,591	10,090	
純資産合計	9,180	9,153	
自己資本当期純利益率（ROE）	0.8%	6.7%	親会社株主に帰属する四半期純利益の減少
総資産経常利益率（ROA）	1.5%	4.3%	経常利益の減少
自己資本比率	47.4%	46.7%	
一株あたり純資産（BPS）	401.82円	407.59円	
単位：百万円（百万円未満切り捨て）	2022年6月末	2021年6月末	備考
営業活動によるCF	△921	343	税金等調整前四半期純利益の減少、法人税等の還付額の減少及び支払額の増加、アセットマネージメント事業に関する棚卸資産の増加、預り金の減少
投資活動によるCF	△46	△32	
財務活動によるCF	121	△593	借入による収入の増加、借入金返済の減少
現金及び現金同等物期末残高	8,577	7,776	



セグメント別トピックスのご報告

【女性向けIP創出事業】サイバードの「イケメンシリーズ」は今年で10周年。
多数のタイトルを長期間運営。女性向けゲーム市場で確固たるポジションを獲得。

イケメンシリーズ10周年



- 2022年6月14日、スマートフォン向けアプリとしてサービスを提供してから10周年を迎えました。
- オーダーメイドジュエリーフェアの開催やアニメイト社とのコラボレーション企画など、「祝祭」をテーマにした数ヶ月におよぶ10周年記念企画を実施しております。
- イケメンシリーズ 10周年記念ミュージアムでは12タイトル850点にのぼるイラストやストーリーなどを展示しております。

【女性向けIP創出事業】「イケメンシリーズ」は、国内外での展開を推進。
全世界に向けた大型キャンペーン「All for Love!」を開催。

All for Love!



- イケメンシリーズは日本版では10周年、そして英語版では7周年、台湾版では6周年を迎えました。
- 本キャンペーン主題歌は倅田來未さんが担当。本キャンペーンのために楽曲を描き下ろし頂きました。
- 全世界向け番組「CYBIRD TV」の特別版配信も決定！

【女性向けIP創出事業】オリジナルIP「青山オペレッタ」「Perfumer ～私の調香師～」は2.5次元舞台、ドラマCD、コミカライズなど、メディアミックス展開を進行中。

青山オペレッタ



Perfumer ～私の調香師～



- ・ 第三弾舞台となる「青山オペレッタ THE STAGE ～ファルチェ・インヴェルソ／逆さの三日月～」を上演！
- ・ 2021年上演の「青山オペレッタ THE STAGE ～ルーナ・ピエナ／満ちる月～」はコミカライズ化＆電子配信中です。
- ・ 「Perfumer ～私の調香師～」は朗読劇の上演、CD販売を実施。セカンドシーズンの制作も決定いたしました。

【IP展開支援事業】国内IPホルダーの方々との創業以来の信頼をもとに、独自の新たなコンテンツの届け方、楽しみ方を提案、提供。

ちゃれくじ



新日本プロレス検定



- 女性向けデジタルくじサービス「ちゃれくじ」では様々なIPによる展開を推進しております。
- 今年50周年を迎えた、日本に現存する最古のプロレス団体「新日本プロレス」とコアファンに向けた検定サービスを実施しております。

【新規プラットフォーム事業】メタバース空間の成長を見据え、Web3.0 領域における新しいプラットフォームでの事業を推進。

「マジカルデイズ The Brats' Parade」がデジタルファンアイテムNFTに



マジカルデイズ The Brats' Parade デジタルファンアイテムNFT
デジタルトレーディングカード販売！

販売期間：2022年5月13日(金)12:00～2022年5月27日(金)12:00



マジカルデイズ The Brats' Parade デジタルファンアイテムNFT
デジタルトレーディングカードとは？

特徴1
シリアルナンバーが刻まれているため、
世界にひとつの唯一無二のデジタルアイテム！

特徴2
「FanTop」内にていつでも閲覧でき、
3Dルームに飾ったりAR機能で写真も撮れちゃう！

特徴3
所有しているトレーディングカードは、
トレード機能で友人にプレゼントしたり、
日本円で販売することもできちゃう！



- 「マジカルデイズ The Brats' Parade」のデジタルファンアイテムNFTを販売。
- コレクション可能なデジタルファンアイテムNFTとして新たに生まれ変わるカードイラストは、世界でひとつだけのデジタルトレーディングカードとなります。

リベル・エンタテインメントの『A3!』は、2022年1月に5周年。
『蒼焰の艦隊』も2022年9月に5周年イベントを実施。
引き続き高いクオリティの開発と運営を追求します。

『A3!』



- 2022年1月にサービス開始から5周年。
- 2022年4月にはメインストーリー第四部制作決定発表！
- iOSセールスランキング最高2位！Android は最高7位！
- 2.5次元舞台「MANKAI STAGE『A3!』」はACT2!を上演！

『蒼焰の艦隊』



- 2021年4月に150万ダウンロードを突破！
- 2022年9月には5周年！ゲーム内キャンペーンを開催。
- 2022年6月に行われた有名IPとのコラボも好評！
- 日本国内で開発した高精度な3Dグラフィックや、新要素の開発にも注力し、ファンを魅了。



エアネットが提供する、飲食店向けシステム「リザーブキーパー」にて、「テイクアウト」「自社デリバリー」注文受付機能をバージョンアップ

①「早割り」に対応



- 「3日前のご注文で、5%引き」のように、あらかじめ「予約注文」いただいたお客様に対して、特典（早割り）が提供できます。
- 「予約注文」を増やすことで、食材の準備や調理の集中回避など、お店の方の負担を軽減できます。

② SMS送信機能を実装



- テイクアウトや自社デリバリーのお客様に対しても、開封率の高い「SMS」でメッセージを送ることができます。
- デリバリー配達前に通知を行うことで、「配達先でお客様が不在」といったトラブルを回避することができます。

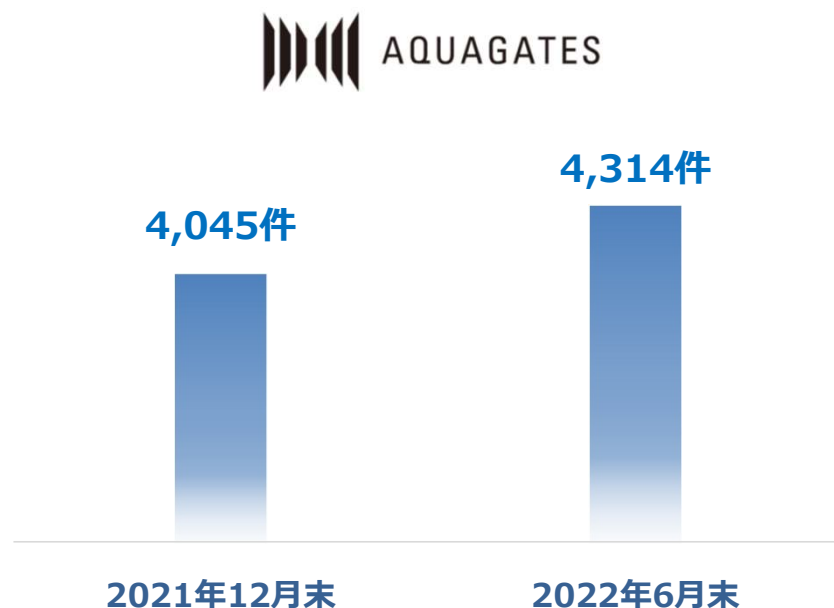
③ 受付コール機能を実装



- 注文サイト経由で受注が入ると、メール通知に加えて、自動音声で「お電話」でもお知らせできます。
- お店の「電話」が鳴ることで、ネット注文に対してお店の方が確認を忘れる心配がありません。

決済代行サービスのサイト数は堅調に推移。
利便性を高める機能の実装など、更に利便性を高めて参ります。

決済代行サービスのサイト数



決済サービスの機能向上

◆不正利用検知システム開発、実装

「同一電話番号での複数カード利用」「短時間での連続決済」など不正利用と思われる決済の自動検知機能を開発しました。一部の加盟店を対象に試験運用を実施中であり、結果に基づき精度のブラッシュアップを図ります。

◆ファイルアップロード決済の開発

サブスク決済において多数のユーザーを一度に処理するためのシステムとして管理画面からのファイルアップロード決済の開発が完了しました。決済のキーになる必要情報とユーザー情報を照合し、ファイルに記載して管理画面にアップロードすることで多数ユーザーの決済を一括処理することが可能です。

◆コンビニ決済加盟店の増大

既存加盟店に対してキャンペーンを行い、コンビニ決済導入を進めました。今後もクレジットカード決済とのセット販売を行い、収益確保のひとつとして確立させる予定です。



今後の経営方針について

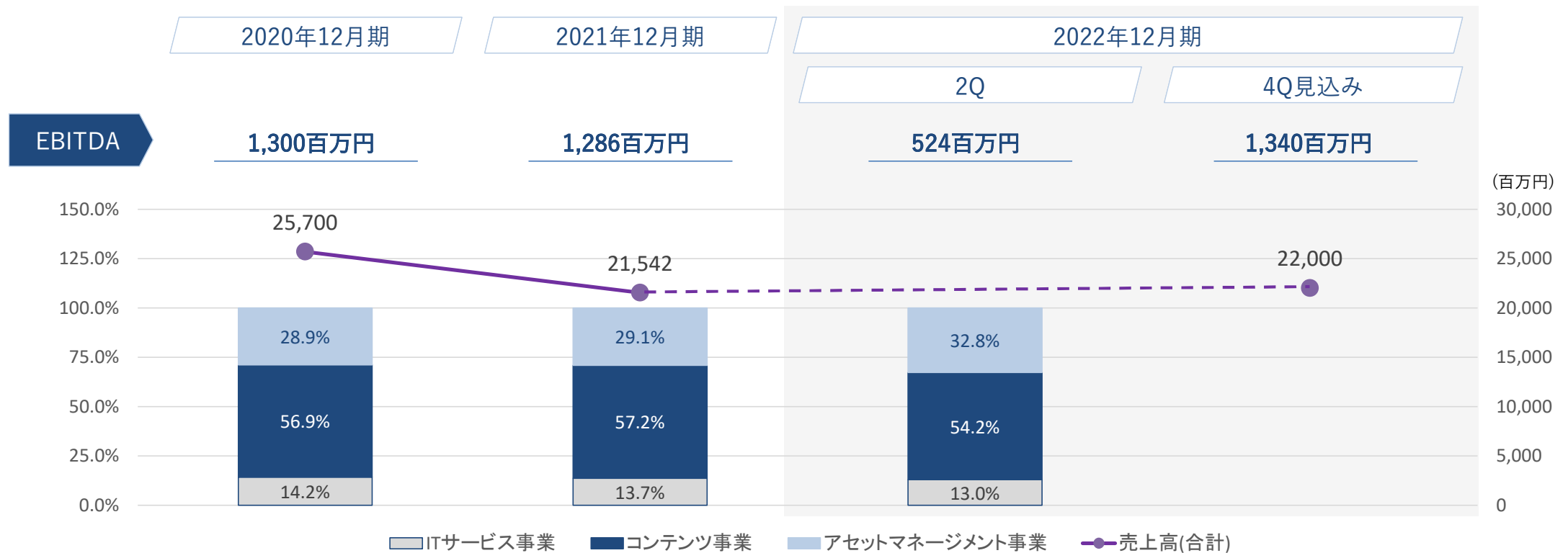
安定収益を生み出す事業ポートフォリオの元、
グループ横断での収益性向上と、成長性の高い領域への展開を進めて参ります。

- 1 変化の激しい社会情勢下でも成長性を高めるため、
安定収益を生み出す事業ポートフォリオ構成を実現する。
- 2 各子会社の収益性の向上と、協業によるシナジー創出に取り組む。
各社の業績及びグループ寄与度を踏まえたグループ再編等も行う。
- 3 グループ内の事業資産を活かし、
成長マーケット領域へ事業を積極的に展開する。
- 4 資本参加や合併会社の設立などを通じて、社外の事業資産を活用する。
- 5 資本コストを上回る経営を行い、
会社の持続的成長と中長期的な企業価値の向上を実現する。
- 6 持続可能な経営の実現に向けて、ESGに取り組む。

1. 事業ポートフォリオ構成

特定の事業領域へ依存しない、変化に強い事業構成を維持しつつ、より高い収益性を目指していきます。

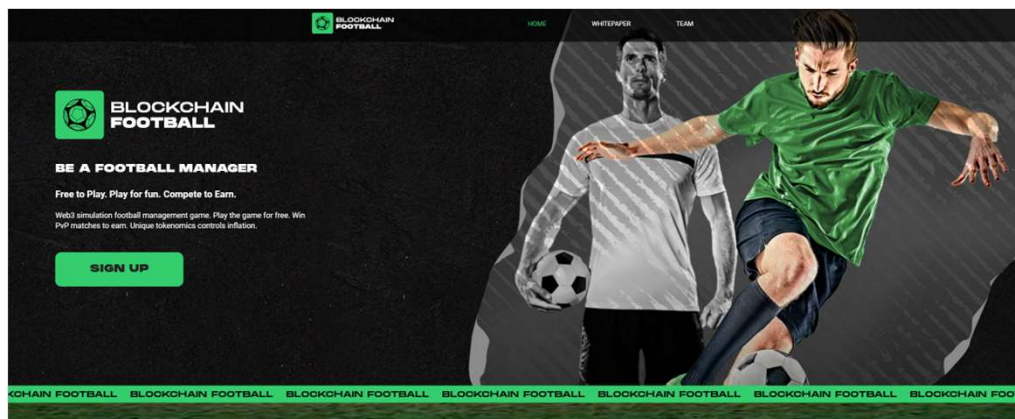
EBITDA・セグメント別売上高割合推移



3. 成長マーケット領域への事業展開

サイバードは、シンガポールのGame Changer社の配信する
Play and Earnモデルのサッカークラブ育成ゲーム「Blockchain Football」を開発。

タイトル概要



人気サッカーゲーム『BFB』シリーズのノウハウを活かし、ブロックチェーンサッカーゲーム「Blockchain Football」を開発中。

『BFB』とはプレイヤーがサッカークラブの監督となり、世界一のサッカークラブを目指す、本格サッカークラブ育成ゲームです。

ゲームサイクル



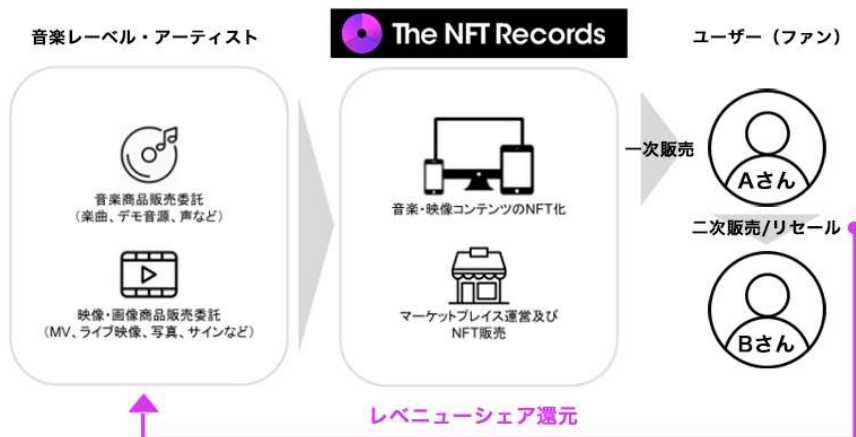
プレイヤーはチームの編成後、トレーニングで選手を強化したり、トレード・レンタルで選手を入れ替え、より強いサッカーチームを目指していきます。

「選手を育てることでレンタル費を稼ぎ、選手のトレード費用に充てる」といった方法も含め、プレイヤーは様々な戦略でチームを強化していきます。

3. 成長マーケット領域への事業展開

The NFT Recordsはβ版運用期間から正式版に向けて、
様々な機能アップデートと、大型アーティスト参加を予定しています

C2C機能実装



- 日本初！NFTコンテンツの二次流通システム実装
- 転売時にもアーティストやレーベルなどの権利元へレベニューを配分できる画期的なシステム
- JASRAC/NEXTONEとは交渉完了済みです

大型アーティストとのコラボレーション



※画像はイメージです

協議中のアーティスト

※リリース前の具体名は伏せさせていただきます。

- Every Little Thing
- SKE48の江籠裕奈
- 某大御所アーティスト
- 某人気アイドルグループ
- 某レーベル大型新人 等々

5. 資本コストを上回る経営

以下のKPIを設定し、資本コストを上回る経営を行います。

KPI	2022年12月期 2 Q実績		2023年12月期目標
営業利益	345百万円	→	4,000百万円
EBITDAマージン率	5.5%	→	12%以上
ROIC	1.7%	→	8%以上
ROE	0.8%	→	8%以上

持続可能な経営の実現に向けて、
環境と社会に配慮し、そして、ガバナンスの強化にも努めます。

E（環境）



『The NFT Records』はPoW不使用
のため、電力消費削減



S（社会）

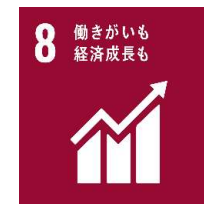


ベンチャー支援や産学連携により、
イノベーションの創出



骨髄バンク等へ寄付を実施

G（ガバナンス）



コーポレートガバナンス基本方針

ネットワーク社会における空気のように必要不可欠な存在へ



東証スタンダード(3758)

株式会社アエリア

〒107-0052 東京都港区赤坂3-7-13 赤坂HMビル4F